

5 住居の状況

母子世帯、父子世帯では、前回調査に比べ持ち家率が低下し、実家等への同居率が増加している。また、母子世帯では借家の割合が増加し、父子世帯では逆に低下している。

母子世帯では、死別世帯と生別世帯では、持ち家の割合に大きな違いが見られ、また、母子世帯と父子世帯を比べると、持ち家の割合に大きな違いが見られる。

(参考)平成12年国勢調査では、全世帯についての持ち家比率は 61.1 %となっている。

表5 - 1 母子世帯の住居所有状況

	総数	持ち家	借家等				
			公営住宅	公社・ 公団住宅	借家	同居	その他
平成10年	(100.0)	(26.6)	(16.6)	(3.1)	(25.9)	(13.6)	(12.6)
平成15年 千世帯 総数	1,225.4 (100.0)	252.1 (20.6)	234.5 (19.1)	34.4 (2.8)	390.5 (31.9)	181.6 (14.8)	132.2 (10.8)
死別	147.2 (100.0)	84.6 (57.5)	15.0 (10.2)	3.5 (2.4)	22.9 (15.6)	14.1 (9.6)	7.1 (4.8)
生別	1,076.4 (100.0)	167.5 (15.6)	219.5 (20.4)	30.9 (2.9)	365.8 (34.0)	167.5 (15.6)	125.2 (11.6)

表5 - 2 父子世帯の住居所有状況

	総数	持ち家	借家等				
			公営住宅	公社・ 公団住宅	借家	同居	その他
平成10年	(100.0)	(58.0)	(8.2)	(2.8)	(14.7)	(11.4)	(3.7)
平成15年 千世帯 総数	173.8 (100.0)	100.3 (57.7)	10.5 (6.0)	2.9 (1.6)	18.1 (10.4)	34.4 (19.8)	7.6 (4.4)

表5 - 3 寡婦の住居所有状況

	総数	持ち家	借家等				
			公営住宅	公社・ 公団住宅	借家	同居	その他
平成10年	(100.0)	(59.8)	(10.1)	(2.7)	(16.1)	(4.5)	(5.5)
平成15年 千世帯 総数	1,081.9 (100.0)	658.4 (60.9)	133.5 (12.3)	26.7 (2.5)	177.1 (16.4)	44.5 (4.1)	41.8 (3.9)

(注)「その他」は、間借り、社宅等である。